



The Hitoyoshi Rotary

人 吉

通 算 2767回
2013年9月20日
第 11 回 例 会
毎 週 金 曜 日

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

2013 - 2014年度 R I 会長
ロン D. バートン

会報編集 板井英明副委員長

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎②2171 ◀ 例会場 事務局 ▶ 清流山水花 あゆの里内 ☎②6665 ☎②6505

[URL] <http://www12.ocn.ne.jp/~hrc/> [E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

クラブ活動記録 [URL] <http://hrcwatanabe.jimdo.com/>

9 月 新世代のための月間



点 鐘 渡辺洋文会長
歌 唱 ソングリーダー 村山能史委員
国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」
司会・進行 平田プログラム委員長
来訪者紹介 渡辺洋文会長
ラスカーラ・オペラ協会
代表 岩本貴文 様
白石由子 様 (ピアノ)
宮本恵理 様 (ソプラノ)
人吉RC会員家族 7名

会長の時間

渡辺洋文会長



ロータリー進化論より。
「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリー物語は何度も書き替

えられなければならないでしょう。」
「ロータリーがその適正な運命を理解すると

したら、ロータリーは必ず進歩しなければなりません、時には革命が起こる必要があります。」

これは、ポール・ハリスが残した有名な言葉です。この言葉を例に出して、ロータリーは変わらなければならないことを力説する人も多いようですが、ロータリーにおいて、「変えなければならないもの」と「変えてはならないもの」をはっきり分類しておく必要があります。

ロータリーが他の奉仕団体と本質的に違う点は職業奉仕の概念を持っていることです。絶対に変えてはならないものは「ロータリーの哲学」すなわち「ロータリーの奉仕理念」です、ロータリーの哲学を変えれば、それはロータリーではなくなってしまうからです。

変えてはならないものがある一方で、変えなければならないものに、R I・地区、クラブの管理運営があります。組織の管理運営を長年変更せずに放置しておく、必ず制度疲労を起こします。組織の管理運営は時代の変化に応じて思い切った改革を試みる必要があります。

更に活動の効率を高めるために、地区組織やクラブ組織の合理的な統廃合や新しい分野の組織創設を絶やしてはなりません。

奉仕活動の實踐内容は地域社会のニーズの変化に適応したものに変わっていく必要があります。常に地域社会の人々が必要とするプロジェクトを探して、それが実現するように全力を傾注しなければなりません。

今日の新世代委員会、馬場委員長の外部卓話はとても良い社会奉仕事業ではないかと思

新世代月間

【連絡事項】

- ①ローターアクト年次大会への参加申込期限となっておりませんが、メイクアップとなりますので早急にお返事をお願いします。
- ②公益財団法人ボーイスカウト日本連盟より「青少年育成のためのボーイスカウト運動へのご支援のお願い」が届いております。→渡辺会長へお渡しします。
- ③地区より2012～13年度地区資金監査報告が届いております。
- ④ロータリーの友事務所より、
広報誌 *ローター-世界と日本* (第6版)
広報誌 *ローター-あなたも新しい風に* (第5版)の案内が届いております。回覧しますので、注文は事務局までお願いします。
- ⑤青井神社より例大祭の献幣式への参列の案内が届いております。日時；10/8(火)10:30より→渡辺会長へお渡しします。
- ⑥人吉市国際交流協会より「ポルトガル料理講座」の参加募集が届いております。
日時；10/13(日)10:00～12:00、場所；人吉市東西コミセン、参加料¥300です。ご希望の方は事務局までお願いします。

【回覧物】

人吉中央RCより週報
人吉総合病院より「平成24年度病院年報」

【例会変更・取止め】

- ①八代東RC10/17→12:30～
場所「社会就労センターワークショップ 八代」に変更
- ②熊本南RC9/30→観月会の為18:30～に変更
〃 10/7→定款第6条第1節に基づき取止め
- ③熊本江南RC10/16→定款第6条第1節に基づき取止め
- ④熊本東RCより10/1→親睦例会の為
10/5(土) 18:30～場所「廣徳寺」に変更

出席率報告

田中信也委員

本日の出席率			
会 員 数	66名	77.78%	
出 席 免 除	3名	9/6 出席率	73.02%
欠 席 者 数	14名	補 填 数	17名
出 席 者 数	49名	修正出席率	100%

*届け出欠席

片岡啓・木村・宮山・浅野・堤正・大久保・葉山・尾上
中村・齊藤・本田・小林祐・永尾・上田

*出席免除会員

(b) 増田, 愛甲, 山本

*メイクアップ

新世代・ローターアクト委員会合同家庭集会
山賀・武末・瀧田・有馬
人吉中央RC；伊久美(2回)中川
地区米山記念奨学会夏期講習(2回)；伊久美
クリーン人吉；川越・有馬・葉山・水野・宮原・和田・高山・北

馬場貞至委員長

本日は、“ラスカーラ・オペラ協会”より、代表の岩本貴文様、ピアニストの白石由子様、ソプラノ歌手の宮本恵理様をお招きしております。

本日午前中、今年度の新世代月間事業の中に計画しておりました青少年育成のための活動として、お出で頂きましたラスカーラ・オペラ協会の皆様と一緒に瀧田副委員長の事業所山江保育園において音楽の交流をして参りました。

日頃触れることのできない文化芸術を体験することでオペラを身近に感じる事が出来、心に響いてくれたことと思います。

この後、岩本様には、熊本の音楽文化、オペラに対する情熱を語って頂きたいと思っております。

その後、私も入りまして30分ほど歌を披露させて頂きます。宜しくお願い申し上げます。

ラスカーラ・オペラ協会

代表 岩本貴文様

○ラスカーラ・オペラ協会のなりたちと歩み

- 2007年7月 コラーレ・ヴェルディ合唱団結成
- 2009年9月 熊本オペラ管弦楽団結成
- 2010年2月 オペラ「オテッロ」公演
芸術監督 Stefano MASTRANGELO氏
演出 小西たくま氏
- 2010年10月 「レクイエム」公演
芸術監督 Stefano MASTRANGELO氏
- 2011年1月 ラスカーラ・オペラ協会発足
合唱団と管弦楽団とオペラのために統合
- 2011年4月 オペラ「椿姫」公演を延期し
「東北関東(東日本)大震災被災者支援
チャリティコンサート」実施
- 2011年8月 オペラ「椿姫」公演
(連日2夜)

芸術監督 Stefano MASTRANGELO氏
演出 小西たくま氏



1597年、イタリア・フィレンツェにおいてオペラは産声を上げました。当時のフィレンツェには、ジョヴァンニ・デ・バルディ伯爵が主宰するカッチーニやガリレオの父などといった「カメラータ・フィオレンティーノ」という人文主義者や藝術家などの集まりがあり、そこで古代ギリシャの文化、ギリシャ悲劇を議論、研究していくうちに、オペラ(当時は「音

楽付きの悲劇」と名付けられた)が誕生したのです。今では、「幸運な誤解」とも言われています。

以来、その魅力は世界中の人々の心を動かし続けています。

日本とて例外ではなく全国で大小のオペラが数多く上演されており、西洋の文化を東洋の私たちが研究し、理解を深めることは大変意味深い文化活動だと認識しているところです。なぜならば「文化 (Culture)」とはラテン語の「耕す (Colere)」が語源であり、異なるものを細部にわたり研究し、そして理解を深める努力をし、再構成された暁に新たな独自の文化が創造され、育まれると考えるからです。

「オペラ」とは、本来「作品」という意味であり、語源はラテン語の「Opus (複数形主格で Opera)」に由来します。日本では「歌劇」と訳され、イタリアでは Opera lirica (オペラ、リリカ 叙情的作品、単にリリカとも)と呼ばれており、文学 (台本)、作曲、歌唱藝術、演奏藝術、舞踊藝術、演出、舞台建築、照明、美術などを統合した藝術形態で、「総合舞台芸術」であるといわれています。

半端なものではなく常に最高を目指すことから、作曲は作曲家、歌唱藝術は歌手、演奏藝術はオーケストラ、舞踏藝術はバレエ・ダンサー、演出は演出家というふうにそれぞれが独立して一流の仕事をし、人類の限界を超えるような最高の仕事を目指し挑戦されるものであると考えられています。

例えば、歌いながら踊れば歌唱藝術や舞踏藝術に妥協が生じ、それぞれの技術にかげりが見えてしまいます。

オペラとは、それぞれの藝術が、それぞれを磨き、最高を目指したその結果なのです。

私は現在オペラを中心に活動しています。今はソリストとして、以前はプロのオペラ合唱団員として、40演目に上るオペラ公演に出演し、合唱だけでも200回近くの舞台回数をこなしてきました。貴重な体験をさせていただいたことを深く感謝しています。この経験を生かし、オペラ合唱の素晴らしさを広く伝えていきたいと考えています。

オペラにおいて合唱は、集団心理という舞台の雰囲気を観客に心理的にも、視覚的にも最も近く伝えるという重要な役割を担っています。一般的な合唱とは趣を異にして、音楽性はもちろんのことですが、「演じる」こともまた重要な要素であり、これらを両立させるのは簡単な道のりでないことは言うまでもありません。またオペラの中での合唱は、オーケストラと同じくオペラ公演の成否に大きく関わっているのです。例えば、ソリストが素晴らしくても合唱が勉強不足だと、つい生活レベルの現実

に戻されてしまいます。しかし、合唱が素晴らしいと、それだけでも舞台の空気が一変し、神秘的な空間へと観客を誘い、それらは一体となり息をのむような例えのない藝術空間が姿を表すのです。

新国立劇場や東京二期会等ではプロの合唱団が組織されていますが、地方都市ではこれは難しいところです。地方オペラの内情を見てみると、1回のオペラを上演するために合唱団員をそのつど募集し、公演が終わったら解散というのが現状です。こうなるとその場限りの集まりになってしまい、より質の高い音楽性や演技力を身につけた合唱団での上演は大変困難となり、藝術的な成長の見込みはありません。

私の経験では1度歌った役を再度演じるとき、以前は気づかなかった新たな発見や解釈の深さがさらに増します。そうなることで藝術的創造力がさらに高まり、音楽的・身体的表現も洗練され、より深い理解と表現法が得られることになるのです。

ここにオペラの最大の魅力があると私は思います。それは、“終わりなき可能性”です。

一つ一つのオペラは、綿密に計算されて仕上げられ、天才的な台本作家と作曲家のコラボレーションが見事に昇華されています。偉大な作曲家の作品に甚だ感服するばかりであり、畏敬の念を抱き続けています。

この様に仕上げられた藝術作品を余すことなく上演していくのが、われわれ再現藝術に携わる者の使命だと考えています。オペラは祭り事ではなく、作品に真摯に向き合ってこそ真の姿がみえ、真価が発揮されるのです。

このようなことから、まずはオペラ環境の土台を構築していくことが最も重要であると考えました。

そのために先ず、オペラ専門の合唱団、“コラーレ・ヴェルディ kumamoto”を組織することから始めました。他の文化団体と協調・協力してオペラの上演をサポートしたりなど、オペラ支援団体としても活動してきました。

この度、ミラノ・スカラ座やローマ・オペラ座を始め、世界中で活動されている指揮者、ステファノ・マストラングエロ (M. tro Stefano MASTRANGELO: イタリア国立 サンタ・チェチーリア音楽院教授、イタリア文化勲章受賞) 氏を当団の藝術監督に迎えることが出来たことは、大変名誉なことであり、当団員をはじめとして熊本の音楽関係者にとっても喜ばしいことでもあります。

マエストロのメッセージにもあるように、マストラングエロ氏は熊本全体の音楽文化の発展を想ってくださっているからです。

ご両親ともオペラ歌手で幼少の時からオペラに触れられ、黄金のトランペットと世界中で賞

賛されたテノール歌手、故マリオ・デル・モナコ (Mario Del MONACO) 氏とも親交があったマストランジェロ氏は、実は前出のジュゼッペ・シノーポリ氏の愛弟子だったのです！無論、マストランジェロ氏もシノーポリ氏と同様の考えをもたれています。このような偉大な指揮者と、夢を実現させるため足並みを揃え歩いていかせていただくということは生涯あるかないかのものだと心得、身の引き締まる思いです。

これからの展望として、合唱団とオーケストラが一つになりオペラの土台を築いたことになりませんが、目標は「オペラハウス」です。地理的にも九州の中心に位置する熊本を文化の街と位置づけ、そのシンボルとして「オペラハウス」を構える街。時間はかかるかもしれませんが、藝術監督・団員とともに実現させ、マエストロも言及されている通り、熊本を世界に発信し、世界の「kumamoto」に発展させていきたいと考えています。

ぜひ、皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。本日はお招きいただきありがとうございます。

「初恋」 石川啄木 詩／越谷達之助 曲
岩本貴文

ジュゼッペ・ヴェルディ
歌劇 アイダ「勝ちて帰れ」
宮本恵理

オペラ「椿姫」より「乾杯の歌」
宮本恵理・馬場貞至



渡辺会長より
お礼の言葉



【ニコニコ箱委員会】

- ・鳥井会員 ラスカーラ・オペラ協会より、わざわざお出でいただき、素晴らしい歌声をお聞かせいただき感動いたしました。熊本の記念演奏会に行きたくになりました。
- ・渡辺会長 岩本様、宮本様、白石様、本日は卓話と素晴らしい演奏をありがとうございました。馬場委員長お疲れ様でした。
- ・井手幹事 馬場会員、ラスカーラ・オペラ協会の皆様、素晴らしい「オペラ」に触れさせて頂きありがとうございました。
- ・湊田会員 ラスカーラ・オペラ協会の皆様、ご来訪ありがとうございます。当園園児へも素晴らしい歌をお聞かせいただきありがとうございました。
- ・岩本会員 私の会社は戦前まで「岩本兄弟活版所 貴文堂」と申しておりました。岩本貴文様ありがとうございました。
- ・伊久美会員 来ないと思っていた家内が参加いたしました。私から、出席させていただきましたことを、人吉RCに御礼を申し上げます。
- ・中川会員 馬場新世代委員長さん、湊田会員の保育園において「素晴らしい音楽を聴いていただく」という、園児にとって感性が磨かれる活動をされ、感服いたしました。また、ロータリーの広報にも役に立ったことと思います。これからも音楽を通じて新世代に磨きをかけていただきますようお願いいたします。
- ・山田会員 馬場さんの素晴らしい企画で、美声を生で聴くことが出来、ありがとうございました。出演者の皆様の今後益々のご活躍を祈念いたします。
- ・延岡会員 タスカーラ・オペラ協会の皆様、とても良かったです。岩本様の解説もとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・原田会員 私事都合にて早退します。すみません。明日より当社にてマイセン展示会を開催します。お時間がありましたらお出かけ下さい。
- ・青木会員 本日、所用により早退します。

点 鐘 渡辺洋文会長